

(3面から続く)

25周年セレモニーでは、SONを始め
るきっかけを作ってくださった中村さ



細川佳代子名誉会長、SON・熊本の中村勝子氏と共に

んのお話と各地区からのメッセージが
スクリーンに映されました。懇親会に
は、三井会長や細川名誉会長も参
加され、25年の歩みのお話があ
りました。

2日目は、事業報告及び、今後
の取り組みについての講演があ
り、その後、上半期近畿ブロッ
ク会議が行われ、課題を話し合
いました。

SONの活動は、すべての人が

様々なことに会える機会を目指すも
のであり、その中で学び合ったり高め
合ったりして、関わる全ての人成長し
ていけるものであると教えていただき
ました。プログラムや競技会などで、た
くさんのアスリート・コーチ・ファミ
リー・ボランティアに出会います。1つ1
つの出会いを大切に、SONの活動に
参加していきたいと思ひます。

(齋藤あゆ)

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・奈良 2019年度 第2回 理事会 9.7 オープンスペース'AYUMI'

新理事3名と新運営委員の方々にも参加していただき、第2回理事会を行ないました。

- ① SON・奈良 理事定数の見直しについて
 - ② 新運営委員について
 - ③ 2019年 SON・奈良地区大会(競技会)の概要と任務について
 - ④ 2019年上期の活動報告と下記の予定について
- 以上の審議が行なわれ、承認されました。



左から甘利理事・市川理事・朝廣理事

新理事の一言メッセージ

東京五輪前年ということもあり、オリ
ンピック熱が高まりを見せています。同
時にパラリンピックへの関心も、これま
でになく高まってきました。それだけに
SONの認知度は極めて低く、残念でな
りません。地道ではありますが、この運
動を粘り強く進めていくことが、やがて
世界の共通認識になると信じていくし
かありません。奈良の活動を最初からみ
てきた一人として、これからもお手伝
いさせていただきます。

(甘利治夫)

SON・奈良の創設の理念は、障害のあ

る人たちと共に生きる地域を創ること
と聞きます。今日、社会は多様化へと進
んでいきます。アスリートたちが様々な競
技に取り組んで、そのことを通して、健
康で自立し、地域のいろいろな人たちと
交わり、互いに尊重し合って、共に生き
ることは、とても大切なことだと考えま
す。そうした社会の実現を目指し、サ
ポートされるSON・奈良の活動にお手
伝いできればと思います。

(市川良哉)

新しく理事に就任させていただいた
朝廣と申します。田中理事長にお声がけ
いただいて、知識も浅いままに入らせて

いただいたことをまずお詫び申し上げ
ます。私はメディアを生業としていま
ること、今まで様々なイベントに携わっ
てきた経験を活かして、「スペシャルオリ
ンピックス」をより盛り上げるべく、さ
やかながらお力になればと思ってお
ります。どうぞよろしくお願いいたします。

(朝廣佳子)

編集後記

〇〇の秋といえば…真っ先に「食
欲の秋」を思い浮かべてしましまし
たが、「運動の秋」、SON・奈良の地
区大会・競技会の季節です。みんな
で実りの多い秋にしたいですね。

仲川 宏美



～寄付金・賛助金のお願ひ～

NPO法人スペシャルオリンピックス日本・奈良の活動は、皆様方の寄付金・
賛助金等によって運営されています。この活動への皆様方のご理解とご協
力をお願い致します。

【賛助会員】 ●個人：年間1口3,000円 ●法人・団体：年間1口10,000円

振込先：NPO法人スペシャルオリンピックス日本・奈良
郵便振替：00900-8-172912



ニュースレター

Dream

NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・奈良

2019年10月18日発行 Vol. 34
NPO法人 SON・奈良事務局
〒631-0811 奈良市秋篠町1381-1
オープンスペース 'AYUMI' 内
Tel : 0742-53-0511
E-mail : nara@son.or.jp
発行責任者：仲川宏美

SOの活動を知ってもらおう!!

第2回若草山ウォーク 4.28

アスリート委員会の企画で、10連休2日目の肌寒
い日でしたが、実施しました。アスリート・コーチ・ファ
ミリー・一般の方、総勢50名近くが参加し、若草山を
それぞれのペースで登りました。奈良新聞に取り上げ
られたり、観光の方にリーフ
レットを手渡ししたりして、
SONの事を知ってもらいま
した。また、アスリートどうし
の交流のよい機会にもなり
ました。



いよいよ、2019年 SON・奈良地区大会・競技会が始まる!

日頃の成果を発揮できるよう、がんばりましょう!



9.29

ボッチャ・EKSデー

大和郡山市 九条公園 スポーツセンター 体育館



10.20

ボウリング

トドロキボウル



11.10

陸上競技

天理大学 体育学部 キャンパス 陸上競技場



11.24

競泳・バスケットボール

大和郡山市 九条公園 スポーツセンター プール・体育館

奈良東ロータリークラブ様からのご支援をいただいています。

2019年 スペシャルオリンピックス日本・近畿ブロック 競泳競技会

8.4 桃山学院大学 総合体育館 プール・サブアリーナ(大阪府)

奈良からは、アスリート16名が100m個人メド
レー、50m・25m自由形、25mビート板、25m×4リ
レーに出場しました。

毎年の事ながら、暑さ対策や競技進行の配慮など、多
くの方々にお世話になりました。また、他地区との交流も
あって、有意義な経験となりました。(コーチ 船内智子)



感想

練習の成果を試す灼熱の大
会。奈良のアスリートたちは普段
の力を出してメダルをたくさん獲得し
ましたが、思いがけず失格になったり、

早いディビジョン(組み合わせ)でメダ
ルに結びつかなかったり…息子も、50m
自由形決勝で予選以上の泳ぎをしたに
もかわらず、結果はリボン(4位)で、表

彰式では浮かぬ顔。今日の経験で見つ
かった新たな目標・課題をクリアでき
よう、これからも親子でがんばります。
(尾川椋平・母)

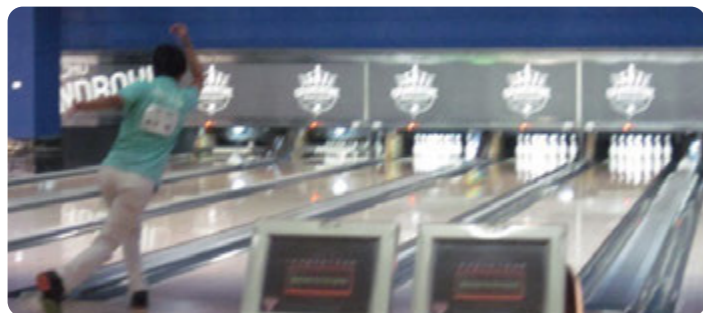
2019年 SON・大阪 ボウリング競技会

6.9 弁天町グランドボウル

奈良からは、9名のアスリートが出場しました。初めての会場でしたが、普段以上の力を発揮できたアスリートもいました。さらに上のディビジョンを目指せるように、日頃の練習をがんばっていきいと改めて思える大会でした。

感想

はじめての会場だったので緊張していましたが、皆さんのおかげで、2試合は、次は、1試合にならぬように練習をがんばります。 森本 樹



奈良・和歌山陸上プログラム合同練習

5.18 桃源郷運動公園 陸上競技場

SON・和歌山の陸上プログラムからお誘いいただき、国体の会場でもあった陸上競技場で、合同練習と記録会を行いました。奈良からの参加は、アスリート4名・コーチ3名・ファミリー3名の計10名でした。

ウォーミングアップでは、ミニハードルを使って足の筋力をつけたり、股関節をしっかりと動かしたりしました。奈良では、取り組んだことがない内容もありましたが、それぞれが和歌山のアスリートやコーチの動きを見て、模倣しながら上

手に取り組むことができました。

設備の整った会場で練習をしたり、和歌山のみなさんと交流を深めたりと、アスリートもファミリーもコーチも最後まで楽しみながら、よい経験をさせていただきました。ありがとうございました。(コーチ 齋藤あゆ)



2020年 第7回 スペシャルオリンピックス日本 冬季ナショナルゲーム・北海道

2020年2月21～23日に開催されます。奈良からは、スノーシューイングに3名のアスリートがエントリーしました。

次のワールドゲームは、スウェーデンで行われます。



スペシャルオリンピックス日本 設立25周年記念

2019年 第1回 全国ユニファイドバスケットボール大会に出場決定!

10.12・13 東京都大田区総合体育館

SON初のユニファイド形式でのバスケットボール大会が開催されます。奈良からは、アスリート5名・パートナー3名・コーチ2名が参加します。普段の練習とは少し違ったユニファイド形式で

すが、カー杯プレーしてきてください!!!

今後、奈良でも、連携している奈良大学バスケットボール部との合同練習等を重ねて、ユニファイド形式を促進し、

新しい取り組みの一つとしていきたいと考えています。活躍・詳細については次号でお知らせします。

奈良東ロータリークラブ様からのご支援をいただいています。

ユニファイドバスケ講習会

5.18 桃源郷運動公園 陸上競技場



SON・東京の志岐昭学トレーナーによる実技指導があり、奈良からは、アスリート2名・コーチ2名が参加しました。アスリートとパートナーの距離を縮めるような練習方法や、ユニファイドに限らず、普段の練習にも参考になる練習方法を学びました。(コーチ 小泉明美)

ユニファイドスポーツ (Unified Sports®)

スペシャルオリンピックスでは、アスリートたちにスポーツトレーニングの機会を提供するだけでなく、スポーツを通して、知的障害のある人、知的障害のない人が交流し、お互いを理解し合う「ユニファイドスポーツ」の取り組みを行っています。ユニファイドスポーツでは、知的障害のある人(アスリート)と知的障害のない人(パートナー)が混合チームを作り、練習や試合を行い、スポーツを通じて、お互いに相手の個性を理解し、支え合う関係を築いていく取組です。スペシャルオリンピックス国際本部が推進しているプログラムの1つで、世界中で展開されており、世界大会公式種目としても実施されています。

バスケットボールスキルアップ講習会

7.27 大津市におの浜ふれあいスポーツセンター(滋賀県)

国内男子プロバスケットボールリーグ(B.LEAGUE)B1の「滋賀レイクスターズ」よりショーデニスヘッドコーチが招かれ、ご指導くださいました。奈

良からは、コーチ3名が参加しました。通訳を通しての指導でしたが、丁寧でわかりやすいものでした。内容や考え方は高度なものでしたが、少しでも今後の練

習の中で活かしていけたら、と思っています。

(コーチ 小泉明美)

2019年度 全国代表者会議及び上半期近畿ブロック会議

3.30・31 文教学院大学(東京都)

1日目は、有森理事長の基調講演、B.LEAGUEの大河チェアマンの講演、25周年セレモニーがありました。有森理事長からは「SOの活動をより多くの方に知ってもらい、つながり、伝えてもらうためには、ユニファイドの競技も含め、SOに携わる1人ひとりが発信してい

かなければいけない」とのお話がありました。大河チェアマンからは、B.LEAGUEの成り立ちと理念、B.LEAGUE Hope(貢献活動など)の一環としてユニファイドバスケに参加していただいているというお話でした。

(4面に続く)



SON理事長の有森裕子氏より認証状